

桃園公園・城山緑地施設再配置計画の概要

整備の個別方針

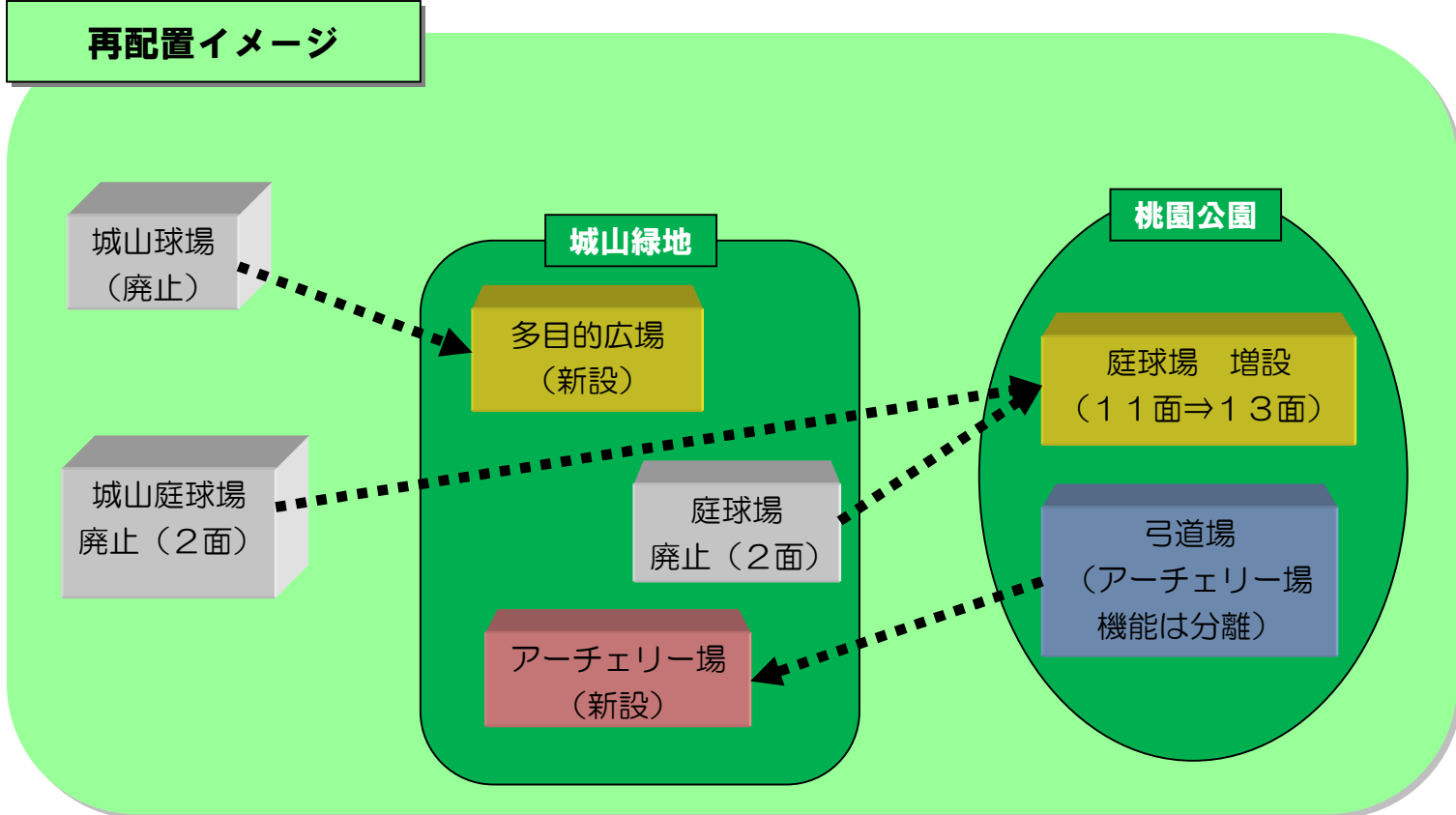
公共施設マネジメントの観点から3施設を廃止し、2施設に統合する。

【桃園公園】

- ・ 駐車場をプール周辺に集約し、既設駐車場を含め有料化を検討する。
- ・ 桃園公園に庭球場を増設し、城山緑地庭球場および城山庭球場を廃止する。
- ・ アーチェリー場については、桃園公園内には十分な敷地が確保できないため、城山緑地に整備する。
- ・ 車両と歩行者の動線を分離し、公園利用の安全性の向上を図る。
- ・ 「わんぱく広場」の老朽化遊具について全面的にリニューアル再整備を行う。

【城山緑地】

- ・ 桃園公園の弓道場の遠的場と兼用しているアーチェリー場については、城山緑地に整備する。
- ・ 城山緑地の芝生広場に多目的グラウンドを整備し、城山球場の集約化を図る。
- ・ 城山緑地庭球場跡地は、利活用を検討する。



計画概要

桃園公園

基本方針：西部地区を代表する運動公園として、施設の集約を図る。

■主な整備内容

施 設	内 容
屋内プール	50m×8 コース、25m×6 コース（市民文化スポーツ局）
駐車場	（屋内プール周辺）普通車 270 台、身障者用 5 台
庭球場	新設 2 面、壁打ち・通常コート兼用改修 1 面、ナイター照明新設 6 面、スタンド増設 5 箇所 計 1,170 人
弓道場	近的×6 人立ち、遠的×6 人立ち
わんぱく広場	老朽化遊具を全面的にリニューアル再整備

■事業費
約 9 億円（別途屋内プール（市民文化スポーツ局） 3.9 億円）

城山緑地

基本方針：桃園公園を補う緑地として、施設の再配置を図る。

■主な整備内容

施 設	内 容
アーチェリー場	90m×6 レーン、管理棟
多目的グラウンド	100m×100m
自由広場	広場、複合遊具
駐車場	（自由広場横）既存 17 台から 61 台へ拡張

■事業費
約 5 億円

※事業費合計 1.4 億円（別途屋内プール（市民文化スポーツ局） 3.9 億円）

事業期間：平成 29 年度～平成 34 年度